

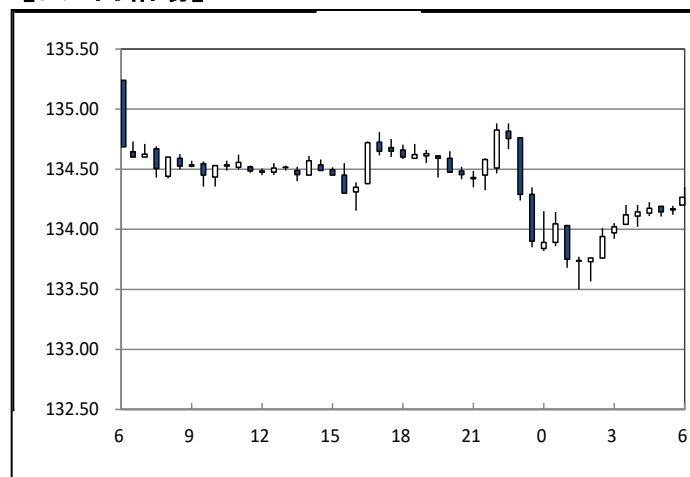
みずほCustomer Desk Report 2023/05/08 号 (As of 2023/05/04)

【昨日の市況概要】

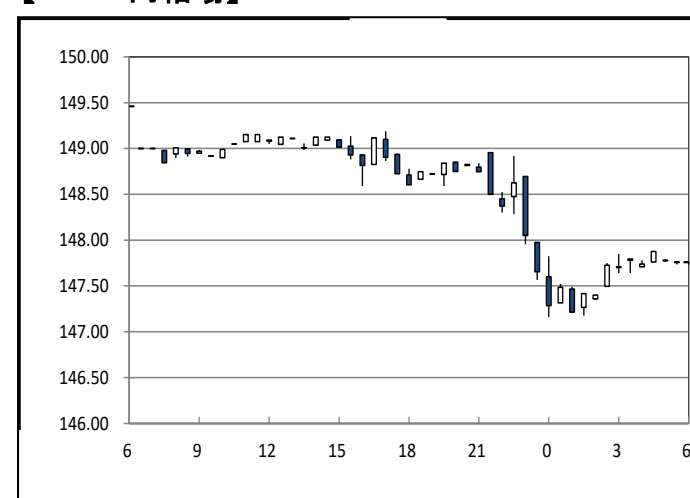
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	134.55	1.1069	148.92	1.2580	0.6642
SYD-NY High	134.88	1.1091	149.19	1.2599	0.6706
SYD-NY Low	133.50	1.0986	147.16	1.2550	0.6641
NY 5:00 PM	134.27	1.1014	147.76	1.2575	0.6694
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,127.74	▲ 286.50	日本2年債	-	-
NASDAQ	11,966.40	▲ 58.93	日本10年債	-	-
S&P	4,061.22	▲ 29.53	米国2年債	3.7862%	▲0.0763%
日経平均	-	-	米国5年債	3.3235%	▲0.0205%
TOPIX	-	-	米国10年債	3.3759%	0.0131%
シカゴ日経先物	28,640.00	▲ 90.00	独10年債	2.1925%	▲0.0530%
ロンドンFT	7,702.64	▲ 85.73	英10年債	3.6460%	▲0.0440%
DAX	15,734.24	▲ 80.82	豪10年債	3.3260%	▲0.0740%
ハンセン指数	19,948.73	249.57	USDJPY 1M Vol	10.79%	0.39%
上海総合	3,350.46	27.18	USDJPY 3M Vol	11.46%	0.51%
NY金	2,055.70	18.70	USDJPY 6M Vol	11.17%	0.34%
WTI	68.56	▲ 0.04	USDJPY 1M 25RR	▲1.56%	Yen Call Over
CRB指数	256.81	0.25	EURJPY 3M Vol	10.97%	0.33%
ドルインデックス	101.40	0.06	EURJPY 6M Vol	10.97%	0.28%

アジア	アジア時間のドル円は134.55レベルでオープン。前日NY時間午後、FOMC後の米金利低下を意識して開始直後からドル売りが優勢となるも、引き続き東京休日で流動性も薄い中、すぐに下げ止まるとその後は小動き。日中を通して134円台半ばでの横ばい推移が続いていたが、欧州早朝になると再び下落圧力が強まり、134.30レベル欧州時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.30レベルでオープン。昨日の米FOMCを受けて、立ち上がり134.16まで下振れるも程なく反発すると134.81まで上昇。結局134.45レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1089レベルでオープン。午後にECBの政策発表を控え方向感のない推移。1.1075レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は134円台後半でスタート。東京市場がGWで休場となる中、流動性乏しく、134円台半ばでの推移が続く。米金利上昇に伴い134円台後半まで上昇する場面も見られたが、長く続かず反落し134.45レベルでNYオープン。朝方に発表された米第1四半期単位人件費が予想を上回った事が材料視され、134.88まで上昇する。しかし、米株式市場の軟調な展開や、米地銀を巡る不透明感が上値を抑え、次第に反落し134円台を割り込み、安値の133.50まで値を下げる。午後は米金利が持ち直した事から小幅反発し、134円台前半での推移が続く、134.27レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台半ばでスタート。ECB政策金利発表を控え、様子見ムードから、1.10台後半での横ばい推移が続く。一時1.1035まで下落するも、その後ユーロ圏3月PPIが発表され、予想よりインフレが減速していない思惑から、ユーロ買いで反応し、1.1075レベルでNYオープン。朝方に発表されたECB政策金利発表では、予想通り25bpの利上げとなった。しかし、声明内で一定の引き締め効果が出ているとの見方が示され、ややハト派よりの内容となった事から、ユーロ売りが優勢となり1.10台を割り込む。ラガルドECB総裁の記者会見では追加利上げの可能性を示唆するも、1.1020台を挟んだ神経質な動きが続く、リスクオフのユーロ円の下落もあいまって、一時安値の1.0986まで下落。午後は売り一服となり、徐々に反発し、1.1020近辺を推移した後、1.1014レベルでクローズ。

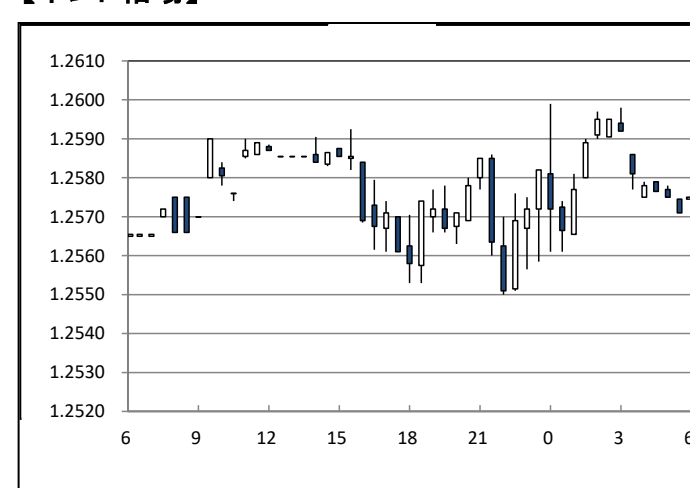
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

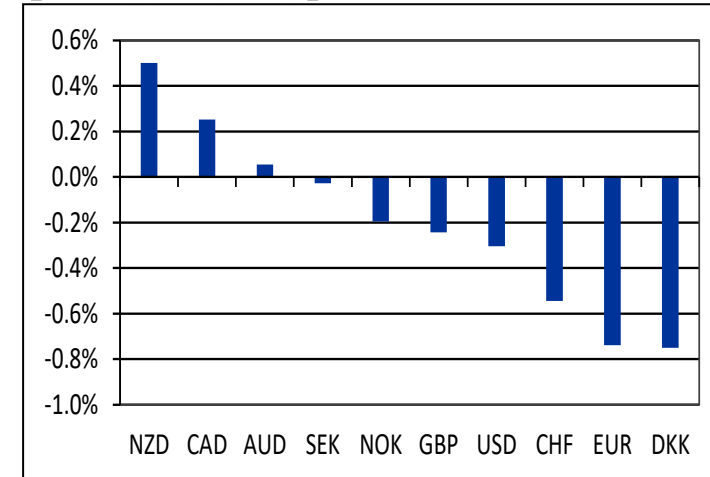


【ポンド相場】

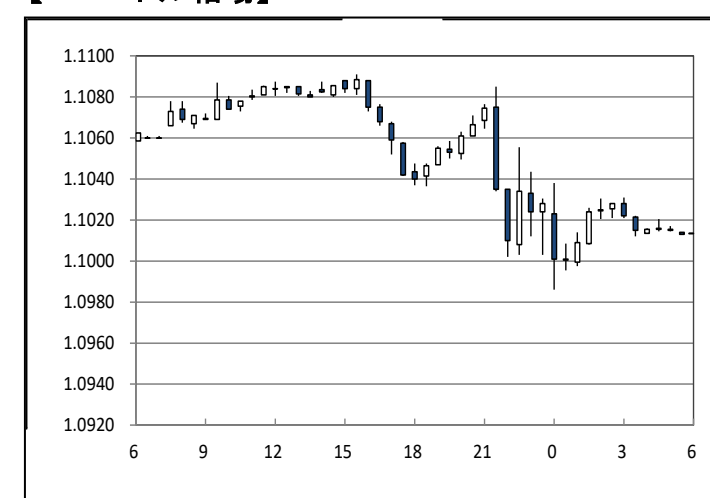


市場営業部 為替営業第二チーム

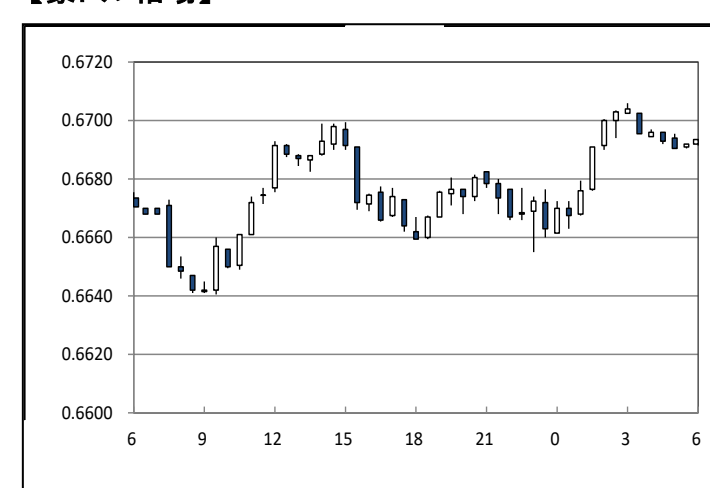
【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。